

令和 5 年度文化庁委託事業

「地域別劇場・音楽堂等職員アートマネジメント・舞台技術研修会(北海道地域)」開催要項

- 1 事業名 地域別劇場・音楽堂等職員アートマネジメント・舞台技術研修会(北海道地域)
- 2 趣 旨
 - ・ 劇場・音楽堂等の職員を対象として、アートマネジメント及び舞台技術に関する専門的な研修を行うことにより、地域の文化芸術の振興と劇場・音楽堂等の活性化に資する。
 - ・ 劇場・音楽堂等の職員を対象として、施設の管理運営を行う上で直面している課題について専門的な研修を行うことにより、地域の文化芸術の振興と劇場・音楽堂等の活性化に資する。
- 3 主 催 文化庁・公益社団法人 全国公立文化施設協会
- 4 開催日 令和 5 年 11 月 8 日(水)～11 月 9 日(木)[2 日間]
- 5 会 場 北海道立道民活動センター(かでの 2・7)
〒060-0002 北海道札幌市中央区北 2 条西 7 丁目
電話 011-204-5100
- 6 日程及び内容 別紙のとおり
- 7 受講者 (1) 劇場・音楽堂等に勤務する職員(指定管理者及び劇場・音楽堂等の管理・運営業務等を受託している企業等からの派遣職員も含む)
(2) 地方自治体の文化芸術行政担当職員及び劇場・音楽堂等施設関係者
(3) 民間の舞台技術関係者、大学等の高等教育機関・舞台技術やアートマネジメントの教育関係者・学生等、また関心のある市民等
- 8 申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、提出してください。
- 9 申込期日 令和 5 年 10 月 13 日(金)
- 10 連絡・問い合わせ先
北海道立道民活動センター(かでの 2・7)指定管理者
一般財団法人道民活動振興センター 担当:総務課 遠藤
TEL:011-522-5156 / FAX:011-271-9827
E-mail:koubun-hokkaido@kaderu27.or.jp

令和5年度文化庁委託事業
「地域別劇場・音楽堂等職員アートマネジメント・舞台技術研修会（北海道地域）」開催要項
日程・内容

日 程：令和5年11月8日（水）～9日（木）

会 場：北海道立道民活動センター かでのアスビックホール、1040 会議室

1日目（会場：かでのアスビックホール）

日 時	科目	内 容	講 師
9：30～ 9：50	受付	<受付場所等>	
9：50～ 10：00	開講式		支部長
10：00～ 12：00	講義Ⅰ	舞台上の安全管理について 基礎編	講師 札幌市民交流プラザ 舞台技術アドバイザー 伊藤 久幸 氏
12：00～ 13：00		昼休憩	
13：00～ 17：00	講義Ⅱ	劇場備品と設備について 基礎編 ・劇場備品の管理・取扱いについて ・手動バトンの取扱いについて	講師 札幌市民交流プラザ 舞台技術アドバイザー 伊藤 久幸 氏 協力 (株)北海道ステージアート アライアンス
18：00～ 20：00		情報交換会 2階 CAFÉ DE MADEL	会費 4,000円

2日目（会場：北海道立道民活動センター 10階 1040会議室）

日 時	科目	内 容	講 師
9:30～ 10:00	受付	<受付場所等>	
10:00～ 12:00	講義Ⅲ	著作権について	講師 一般社団法人 日本音楽著作権協会 北海道支部 支部長 梶原 健司 氏
12:00～ 13:00		昼休憩	
11/9 (木) 13:00～ 15:00	講義Ⅳ	これを聴けばわかる！ 中小規模館における若手の人材戦略 ～みんなが元気になるための秘策～ 北海道 ver.	講師 あさひサンライズホール 館長兼芸術監督 漢 幸雄 氏 中標津町総合文化会館 館長 金曾 義仁 氏
15:00～ 15:30		質疑応答	
15:30～ 15:40	閉講式		支部長

～ 内容について ～

講義Ⅰ

スムーズで安全なイベント運営のために、舞台上の安全管理はとても重要なテーマです。
今回は、安全管理の基本的な事項や利用者・業者との打ち合わせ、消防対応などについて、札幌市民交流プラザの伊藤久幸様に講義をしていただきます。

講義Ⅱ

講義Ⅱでは実際に舞台上を使い、劇場備品と設備の管理や取扱いについて実践を交えて引き続き伊藤様に解説いただきます。(平台や敷物等を中心に実践予定)

また、吊物装置やメンテナンスについて、三精テクノロジーズ様による講義も予定しています。

※ 講義Ⅰ、Ⅱについては、劇場・音楽堂に勤務して5年目くらいまでの事務・技術スタッフの方々向けの内容を予定していますが、基本の再確認・振り返りにもなりますので、中堅・ベテランスタッフの方々もぜひご参加ください。

※ 講義Ⅱに参加される方は実際に作業をしますので、動きやすい服装や靴でご参加ください。特に脱げやすい靴やヒールの高い靴などは事故・怪我に繋がりますのでご遠慮ください。

講義Ⅲ

イベントを開催するときに音楽や映像は必要不可欠となってきていますが、それらには著作権があり、使用にあたっては様々なルールがあります。

今回は一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)北海道支部支部長の梶原健司様に、著作権の基礎や劇場・コンサートホール等でイベントを行う際の音楽著作権の取扱い、JASRACへの申請の際の注意点などについてお話いただきます。

講義Ⅳ

今年6月に沖縄で行われた(公社)全国公立文化施設協会研究大会の分科会において、

「これを聴けばわかる! 中小規模館における若手の人材戦略～みんなが元気になるための秘策～」というテーマで発表が行われ、北海道からあさひサンライズホールの漢幸雄館長と中標津町総合文化会館の金曾義仁館長がパネリストとして参加されました。

人材戦略については多くの館で課題となっているテーマであることから、今回研究大会にパネリストとして参加されたお二方に、研究大会で発表のあった資料やデータを元にしてお話をいただきながら、参加者も交えて意見交換や事例の検討なども予定しています。

※ 参加人数や進行状況により、一部内容が変更となる場合がありますのでご承知おきください。